

コロナ禍で毎月10万円の目減り

西日本JRバス地方本部 山口代議員



は乗車しない、再度感染の拡大の影響で、運行を再開した後も、再度運休をせざるを得ない状況になっている。

発信しているように、守られるかもしれない。でも、バスの社員は、これ以上、賃金減の期間が長くなると、自ら辞めていく組合員もいるかもしれない。バスの乗務員は、基本賃金が安く、手当ての賃金配分の割合が大きく、基準内賃金100%保証があっても、毎月10万円ぐらいいは目減りしているのが現状である。

夜行バス走行中に乗客がいきなり

中国JRバス地方本部 田部代議員



象が発生した。その男性は衝撃で開いた前ドアから逃走。幸い他の乗客にお怪我はなく、バスと乗務員を入れ替えて運行を継続した。この男性は、乗車したJR松江駅構内でも大声を出すなど挙動不審で通報され、警察官に職務質問されていたことが事故後に判明。いかに乗客や社員を守り対応すればいいのか、大きな課題だと感じている。

こうした厳しい環境の中で迎えた2020春闘は、ベアにこだわり、少額だが7年連続となるベア100円、年間臨給4・9ヶ月を獲得。今後については、業務量の減少による自宅待機(一時帰休)が4月中旬に実施され、高速線を中心とする全線の再開や貸切の受注

●「JR西日本グループ鉄道安全考査計画2022」の取り組みを労使で進めている中、一歩間違えば組合員の命を奪いかねない危険な事象が発生している。安全の感度をさらに高め、本当に守れるルールとなっているのかなどの検証を会社側へ求め、労働組合としてのチェック機能を果たしていく。

●「冬」のボーナスは出るのか?!」

現在、JR西日本グループは発足以来最大の難局に直面している。グループ労組の皆さんとも一致団結して乗り切っていけるよう、広島地本としても可能な限りの取り組みを行っていく。

改善が図られなければ、転職も視野に入ってくるだろう。繋ぎ止める最終策の「副業」を本部はどう思われるのか?ご意見をお伺いしたい。

中央本部の皆様には、グループ会社に対する支援を、JR西日本に訴えてもらい、安心して働ける職場を構築するために、先頭に立ってもらう事を切に願っています。

●緊急事態宣言「解除後」落ち着きを見せたいかと思つくと、先週あたりからこの大阪においても感染者が拡大をみせ、とりわけ、大阪地本も1名の組合員の感染が確認され、第二波がいつ発生してもおかしくない状況にある。この間、本部・本社間では、新型コロナウイルスに関する勤務制度等の取得条件を限定的に緩和して頂いたり、在宅勤務の環境整備(テレワーク端末リモット端末)について先が見通せない中、懸命に業務にあたる組合員もいることを認識し、働き甲斐と誇りを失くすことのないよう精一杯取り組んでいく。

●国労組合員1名が、再雇用制度の期間満了により、3月末で退職し残り3名となった。中バス地本として、「組織が安定している平和な今こそ隙がある」と戒め、胡坐をかき縮めをしっかりと継続してまいりたい。

●博総構内でヒューマンエラー

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

105名の契約社員の将来をどう考える?

大阪地方本部 禅野代議員

でも、コロナ禍の中で、一定程度の対応をさせていただいたと思つている。しかし、間接社員からは、在宅勤務の環境整備をもっと進めたいという声が多く聞かれる。

近畿統括本部や大阪支社では、IT環境の整った端末等の配備は、間接社員の3割程度にとどまっている現状である。世の中の働き方が大きく変化した中で、テレワークや在宅勤務についても重要だと考える。

●大阪地本では、現在、105名の契約社員が働いている。京阪神エリアの駅の契約社員については2020年度末で廃止となり、正社員試験の受験機会も残り2回となっている。最後の試験は2021年5月期の入社試験であるが、例年、合否発表が3月上旬・中旬となっている。残念ながら不採用となった契約社員については、合否発表から1ヶ月も経たない3月末で契約満了となるため、年休消化はもとより、再就職に向けた活動をする十分な期間がなくなることが予見される。

●今年3月の那珂川市議会議員選挙において、JR西労組議員団会議所属のほらと弘氏が3期目の改選に臨む。当選に向けて地本支部分会の総力を結集して取り組む。

●博総構内でヒューマンエラー

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

博総構内でヒューマンエラー

新幹線協議会 森本代議員

でも、繰り返して、系統によって偏りなく、また自分事化し、落とし込めるような取り組みを進めていくべきである。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。

●今年6月6日に博総構内で発生した保守用車による分岐器の割り出しは、一歩間違えば大きな事故に繋がりがかねない事象である。